

人短歌

「人短歌 日本文化で 自己紹介」

問題点

- ・ 自己紹介の時に何を話していいか分からない。
- ・ 初対面の人と何を話していいか分からない。
- ・ 自分と向き合う機会がないから
自分の長所・短所がわからない。
- ・ 日本の文化と触れ合う機会がない。

人短歌とは

- ・ 自己紹介を五七五のリズムの歌で表現したもの。
- この人短歌を作れば自分の特徴を簡潔的に相手に伝える事ができる

- ・ 自己紹介をテーマに「五・七・五」の短歌を作ります。

例：

「まじめだが どこか天然 そこ魅力」
「ながちゃんは喋りだしたら 止まらない」
「さかな煮理 絶対食べれん そんな僕」

ベスト一首

・このゲームは自分で作った人短歌を使って、五〜七人で行うゲームです。

- ① 読み手一人と聞き手に別れます。
- ② みんなが作った短歌をまとめてシャッフルして上から一枚ひきます。
- ③ ひいた歌を読み手が読みます。
- ④ 読まれた歌が誰の歌かを当てます。
その時に聞き手はお互いに質問し合い
歌の持ち主を当てます。

このゲームを進めてく中で、**お互いを知ることができ、友達作りのきっかけになります。**

さらに、**コミュニケーションツールの一つとして活用することができ、**日本文化にも触れることができます。

「人短歌

日本文化で

自己紹介」

